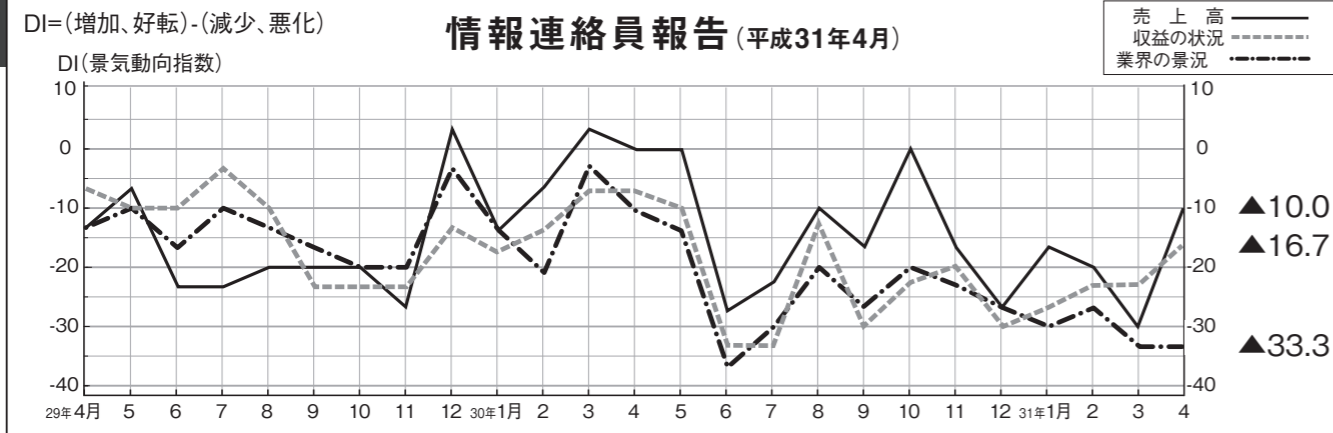


# 情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2019年4月 (前年同月比)



業界の状況 | ☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☔️...やや悪化 ☔️...悪化

<p><b>食品団地</b></p> <p>4月度商況は、中旬以降GW前の受発注が活発となり、景況は好転傾向となった。県外向けトラック便等が休日前後の出荷・配達について働き方改革を進め、従来の様に受付・出荷出来ず問題点となってきた。</p>	<p><b>生コンクリート製造</b></p> <p>需要の低迷状態が続いている。前年同月比79.4%。</p>
<p><b>酒類製造</b></p> <p>県内外共に増加。連休に向けての需要なのか、県内出荷が好調であった。</p>	<p><b>コンクリート製品</b></p> <p>出荷数量は前年同月比79%。市況は、減少傾向が続いている。</p>
<p><b>テントシート</b></p> <p>各種材料費の値上がりに伴う在庫数量も通常年度の環境に戻った状況である。</p>	<p><b>機械団地</b></p> <p>自社ブランド品を製造する企業の売上高は好調を維持している。組合員企業（29社）における昨年度の総売上高は、一部企業の好調な業績により、前年比113%と過去最高の高い数値となった。</p>
<p><b>木製品素材生産</b></p> <p>搬入量については、スギで1割程度の増。ヒノキについては横ばいの状況。価格については、スギで500円/m程度、ヒノキで1,000円/m程度の下落。</p>	<p><b>刃物製造</b></p> <p>旧価格の受注分が主に出荷され、昨年とほぼ同じ売上げとなった。新値となる次月の受注はある程度落ちるのではないかとと思われる。</p>
<p><b>製材</b></p> <p>全般に低調で、大きな変化も無く現状維持の状態が続いている。</p>	<p><b>船舶製造</b></p> <p>引き続き受注残の消化にて、高い操業度で推移している。</p>
<p><b>製紙（家庭紙）</b></p> <p>家庭紙の店頭販売価格は、やや持ち直しつつあるが、採算面で十分な利益が取れる状況には程遠い。中小企業の努力には限界がある為、大手3社の節度ある行動に期待する。</p>	<p><b>珊瑚装飾品製造</b></p> <p>4月度製品会取引高は、前年度同月比48%であった。前期一年間の製品会取引高の平均はここ数年の中で一番低かった。</p>
<p><b>印刷</b></p> <p>県内需要の官公需はますますに推移、民需は微減か。県外需要は令和がらみで一部に好調な部分も見られたが、低調な事業者もおり全体は微減となった。</p>	<p><b>卸団地</b></p> <p>景気回復が感じられない。人手不足の影響が出てきている。選挙（県議選・市議選）の影響か、外食産業は全体的に低調であり、ゴールデンウィーク前の閑散期としても、非常に静かな印象であった。</p>

<p><b>青果卸売</b></p> <p>組合員には多少の減はあったものの、全体では約20%の増になっている。果実、野菜の入荷も順調で今月より始まる信州野菜に期待される。</p>	<p><b>商店街（四万十市）</b></p> <p>空き店舗では、住居兼用であることがテナント誘致の障壁となっている。土よう銀行跡地活用に関連して「四万十市中心商店街振興計画」が策定された。実効性のある計画とすることが今後のカギである。</p>
<p><b>生鮮魚介卸売</b></p> <p>カツオ・マグロ共に順調に入荷があり、買高の上昇に繋がっている。</p>	<p><b>旅館・ホテル</b></p> <p>県・市議会2つの選挙があり、宴会部門の売上げは想定範囲にとどまった。宿泊に関しては観光シーズンと27日からの大型GW効果により月末まで満室となり稼働に起因した。</p>
<p><b>各種小売（土佐市）</b></p> <p>4月になり、少しは動いている様に見える。このまま、好転してくれたら良いと思う。</p>	<p><b>飲食店</b></p> <p>月の前半は例年並みの集客だが後半にかけて落ち込み、ゴールデンウィーク前半にあたる月末は通常の祝祭日と比較しても集客が少なかった。業態や店舗により差はあるものの業界全体として景況は悪化した。</p>
<p><b>ガソリンスタンド</b></p> <p>NY原油先物相場は約半年ぶりの高値水準に上昇した。イラン産原油の禁輸措置による原油の値上がりで、石油元売り各社は卸値を引き上げ、高知県の市況も下旬より高騰した。</p>	<p><b>旅行業</b></p> <p>組合クーポン売上、前年同月対比134%、全旅クーポンを加味して125%。前月の売上減少分を取り戻せたが決して楽観できない。</p>
<p><b>電気機械器具小売</b></p> <p>4月は、前年比ほぼ100%で前年並。4K8Kテレビは前年比103%で、40型から55型が好調。小物調理家電は前年比83%で少し悪い。</p>	<p><b>一般土木建築工事</b></p> <p>公共土木用生コン出荷量は、前月比79.5%、前年同月比88.1%。公共工事請負金額は前年同月比で99.3%。H31/4末時点の発注者別前年対比請負金額は、国:54.1%、高知県:196.4%、市町村:72.7%である。</p>
<p><b>中古自動車小売</b></p> <p>2月、3月の売上増の反動かもしれないが、厳しい状況である。先月同様、中間価格帯の消費者動向が減少している。</p>	<p><b>電気工事</b></p> <p>組合員の施工する電力引込線関連の平成31年度工事が確定し、前年度比150.3%であった。令和元年度もこの傾向が続くことを期待したい。</p>
<p><b>商店街（安芸市）</b></p> <p>月ごとの行事（4月は母の日）に合わせた催しを行っている店舗もあるが、全体としての売上げにはあまり変化がない。</p>	<p><b>一般貨物自動車運送</b></p> <p>燃料価格は先月に続き上昇した。新年度に入っても人員不足は深刻で組合員企業の経営に大きな影響を与えている。組合事業は昨年度を若干下回った。</p>
<p><b>商店街（高知市）</b></p> <p>中央公園地下駐車場利用状況 売上：前年比100.3% 台数：前年比98.9%。今月は外国客船が7隻入港し、約12,000人が市街地に訪れたが、欧米系の乗客が多く物販の売上げは以前と比べて低調であった。</p>	<p><b>タクシー</b></p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入：100.4%、輸送回数：99.6%。当月の実働率は66.6%。車の稼働が悪いので1車当りの収入は良くなっている。</p>

あなたの挑戦のそばに  
三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

MS&AD  
三井住友海上  
www.ms-ins.com

クルマの保険  
すまいの保険  
ケガの保険

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.